

平成28年度「南部地域視察研修」

晩秋とはいえ、まだ、暑さが残る平成28年11月19日（土曜日）当センター地域班が中心となって企画した「南部地域視察」研修を行いました。

当日は、マイクロバス2台を借りて会員役職員40名で午前9時に出発。

最初の訪問先は「豊見城市歴史民俗資料館」（写真1）を見学しました。昔の豊見城市の暮らしや文化の息吹が感じ取られ、また多くの生活品が展示されていて、会員の方々は、口々に昔を懐かしがっていました。

昼食は、豊見城市の観光施設内にある料理店でバイキング（写真2）を堪能しました。

最後は、糸満の「琉球ガラス村」（写真3・4）で琉球ガラスの工房を見学し、沖縄の伝統工芸の品々を見て、改めて沖縄の文化の一端にふれることができました。

最後は、全員で集合写真（写真4）を撮りバスは知念半島を経由して西原へと戻りました。車内では歌あり、お互いの自慢話しありと本当に楽しい一時を過ごした一日となりました。



資料見学(写真1)



バイキング(写真2)



ガラス村見学(写真3)



全員で記念撮影(写真4)